

令和 6 年度事業計画

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

はじめに

新型コロナウイルスは、感染症法上の分類が令和 5 年 5 月 8 日から 5 類へ引き下がり、令和 5 年 3 月 13 日以降は、マスク着用は個人の判断にゆだねられることとなりました。

これに伴い、感染防止を大前提にしながらも、当センターは可能な限り、街頭キャンペーン等の活動を再開させてきました。

当センターでは、会員の皆様が健康で働けることに喜びと誇りをもって、健康づくりに、ひいては地域貢献にも役立ちたいと願う会員多数の活躍の場として、一層の充実を図っていきたいと願っております。

令和 6 年度は、新型コロナウイルス感染防止を図りながらも、地域貢献活動や就業機会の開拓・確保を運営の柱とし、その実現のため、昨年度に引き続き、次の基本方針をもとに令和 6 年度の事業計画を提示しますので、ご承認の程お願いいたします。

基本方針

1. 会員の入会促進と講習会開催による活性化
2. 組織活動の活性化
3. 普及啓発活動の推進
4. 事業拡大と就業機会の拡大、派遣事業の取り組み
5. 安全・適正就業の推進
6. 技能・技術講習会への参加
7. 会員の福利厚生と健康管理の向上
8. 第 2 次中期計画の実績評価
9. 事務局体制の充実

事業計画 ※太字が昨年度からの主な追加・変更点

1. 会員の入会促進と講習会開催による活性化

(1) 機関紙など発行

機関紙及びかほく市広報誌を通じて、入会説明会開催などの周知を図る。

(2) 講習会の開催

「一人の会員が一人の仲間を増やす」をモットーに地域活動や個々の会員勧誘活動を進め、会員が希望する講習会を開催し、活力にあるセンターを目指す。

(3) 入会説明会の充実

入会説明会の回数を1回/月から2回/月に変更し、内容も動画や事例を中心に充実を図る。

(4) 入会キャンペーンの検討

収支状況を睨みながら、入会無料キャンペーンなどを検討する。

2. 組織活動の活性化

(1) 会員アンケート調査

各種専門委員会の活性化を図るため、意向調査を実施し、**希望の同好会や講習会を実現する。**

(2) ボランティア活動

地域貢献を目的にボランティア活動を行い、シルバー事業への積極的な参加を促す。

3. 普及啓発活動の推進

(1) 普及啓発チラシ等の発行

パンフレット・チラシ・ホームページなどにより周知を図る。

(2) お客様満足度アンケート調査

お客様へのアンケート調査を行い、**新規の仕事を掘り起こし**、受注件数の増加を図る。

(3) 会員だよりの充実

毎月発行の会員だよりに、**就業情報を掲載する等**、紙面の更なる充実を図る。

(4) 新聞社取材の推進

当センターが実施する事業を新聞記事を通しセンター活動の周知を図る。

(5) ぶどう収穫体験会開催

会員と会員家族を交えた交流イベントを実施し、センター知名度の向上を図る。

4. 事業拡大と就業機会の拡大、派遣事業の取り組み

(1) 軽度生活支援事業の実施

日常生活上の生活支援が必要と市から判断された市民に対して、「軽度生活支援事業」を会員との綿密な打ち合わせの上実施する。

(2) 「かほく市ふるさと納税」の返礼品（墓地清掃）の実施

令和3年度より「かほく市ふるさと納税」の返礼品に、シルバーの墓地清掃の受託が決まり、新たな取り組みとして、市・利用者・会員・センターで満足されるサービスが提供できるよう進めて行く。

(3) 農作物栽培の実施

令和元年度より独自事業として実施している農作物栽培は、**かほく市からの委託事業から自主運営化することもあり**、従来にも増して**会員には運営面にも参加いただき**、更に、栽培と**会員以外への販路の検討**を行い、就業機会の拡大を図る。

(4) 就業体験の実施

新規入会者の取り込みのため、農作業や他の一般作業の就業体験活動を実施する。また、更に労働者派遣事業を推進する中で就業体験を実施し、就業機会の拡大及び適正就業に努める。

5. 安全・適正就業の推進

下記、安全活動を行い、事故撲滅を図る

(1) 交通安全講習会

(2) 市内安全パトロール（**実施回数の充実**）

(3) 合同パトロール（県内で選抜の2センターで実施）

(4) 県警支援シルバードライビングスクール

（太陽自動車学校指導員による高齢者対象の運転診断と安全指導）

6. 技能・技術講習会への参加

下記講習会に参加し、作業品質向上、技能・技術向上を目指し、発注者のニーズに対応した人材育成を図る。

(1) 刈り払い機講習会

(2) 剪定講習会

(3) 農作物栽培講習会

(4) 派遣業務運転技能講習会

7. 会員の福利厚生と健康管理の向上

下記の教室・講座・愛好会に、会員の自主性を尊重しつつ、活動の支援を行う。そして、会員の健康意識の向上を醸成する。

- (1) 健康料理教室
- (2) 100歳体操の体験講座
- (3) シルバー卓球愛好会

8. 第2次中期計画の実績評価

令和4年度に策定した、事業運営の指針となる第2次中期計画を令和8年度までの5年間について、毎年度終了後の実績評価を行い、必要時対策も講じる。

9. 事務局体制の充実

全シ協や県連合会などの研修会に積極的に参加し、多様化する地域社会や会員のニーズに的確に対応できるよう職員の資質向上を図る。

会員数の増加、就業率の向上を目的に、公式LINEを準備しコミュニケーション充実を図る。